



## はじめに

### 対象読者

このマニュアルでは、Catalyst 3550 スイッチ（以降、スイッチまたはマルチレイヤ スイッチと記載）を管理するネットワークングの専門家を対象としています。Cisco IOS の使用経験があり、イーサネットおよび LAN の概念や専門用語を十分理解していることが前提です。

### 目的

このマニュアルでは、スイッチ上でレイヤ 2 およびレイヤ 3 のソフトウェア機能を設定するために必要な情報について説明します。Catalyst 3550 スイッチは、レイヤ 2+ 機能と基本的なレイヤ 3 ルーティングを提供する IP ベース イメージ（以前の Standard Multilayer Image (SMI)）またはレイヤ 2+ 機能、フルレイヤ 3 ルーティング、および高度なサービスを提供する IP サービス イメージ（以前の Enhanced Multilayer Image (EMI)）のいずれかによってサポートされます。すべての Catalyst 3550 ギガビットイーサネットスイッチには、プレインストールされた IP サービス イメージが付属しています。Cisco Catalyst 3550 ファストイーサネットスイッチには、プリインストールされた IP ベース イメージまたは IP サービス イメージのいずれかが付属しています。初期展開後、IP ベース イメージから IP サービス イメージに Catalyst 3550 ファストイーサネットスイッチをアップグレードするために、ソフトウェアアップグレードキットを注文できます。

これらのトピックについては、他のドキュメントとともにこのマニュアルを使用します。

- 要件：このマニュアルでは、リリース ノートに記載されているハードウェアおよびソフトウェア要件と、クラス多互換性要件を満たしていることを前提としています。
- スタートアップ情報：このマニュアルは、『switch hardware installation guide』で説明されているブラウザセットアッププログラムを使用して、スイッチ IP 情報とパスワードが割り当てられていることを前提としています。
- 組み込みデバイス マネージャと Network Assistant のグラフィカル ユーザ インターフェイス (GUI)：このマニュアルでは、GUI については詳述しません。ただし、記述されている概念は、GUI ユーザにも有益なものです。デバイス マネージャについては、スイッチのオンライン ヘルプを参照してください。Network Assistant については、Cisco.com から入手できる『Getting Started with Cisco Network Assistant』を参照してください。
- クラスタの設定：スイッチ クラスタの計画、作成、および保守については、Cisco.com から入手できる『Getting Started with Cisco Network Assistant』を参照してください。クラスタリングに関連するコマンドライン インターフェイス (CLI) コマンドの詳細については、このリリースに対応したコマンド リファレンスを参照してください。

- CLI コマンド情報：このマニュアルは、CLI を使用するための概要を説明します。スイッチ用に作成または変更されたコマンドの構文および使用方法の詳細については、このリリースのコマンドリファレンスを参照してください。

このマニュアルでは、スイッチで使用するために作成または変更されたコマンドの使用手順を扱っています。これらのコマンドの詳細は扱いません。これらのコマンドの詳細については、このリリースに対応するコマンドリファレンスを参照してください。

このマニュアルでは、標準 Cisco IOS Release 12.2 マニュアルに記載された概念と CLI 手順は繰り返しません。標準の Cisco IOS Release 12.2 コマンドについては、Cisco.com のホームページで [Service and Support] > [Technical Documents] から Cisco IOS マニュアルセットを参照してください。Cisco Product Documentation のホームページで Cisco IOS Software ドロップダウン リストから [Release 12.2] を選択します。

このマニュアルでは、表示されるシステム メッセージまたはスイッチの設置方法については説明しません。この情報については、このリリースに対応するシステム メッセージ ガイドとハードウェア インストール ガイドを参照してください。

資料の更新については、このリリースに対応するリリース ノートを参照してください。

## 表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用して説明および情報を表示しています。

コマンドの説明では、次の表記法を使用しています。

- コマンドおよびキーワードは、**太字**で示しています。
- ユーザが値を指定する引数は、*イタリック体*で示しています。
- 角カッコ ([ ]) の中の要素は、省略可能です。
- 必ずいずれか 1 つを選択しなければならない要素は、波カッコ ({ }) で囲み、縦棒 (|) で区切って示しています。
- 任意で選択する要素の中で、必ずどれか 1 つを選択しなければならない要素は、角カッコと波カッコで囲み、縦棒で区切って ({{|}}) 示しています。

対話形式の例では、次の表記法を使用しています。

- 端末セッションおよびシステムの表示は、screen フォントで示しています。
- ユーザが入力する情報は、**太字**の screen フォントで示しています。
- パスワードやタブのように、出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。

(注)、注意、およびワンポイントアドバイスには、次の表記法および記号を使用しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



ワンポイントアドバイス

問題の解決に役立つ情報です。ヒントは、トラブルシューティングの方法や実行すべきアクションを示すものではなくても、役立つ情報を提供している場合があります。

## 関連資料

次に挙げる、スイッチに関する詳細情報が記載されているマニュアルは、次の Cisco.com サイトから入手できます。

<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/lan/c3550/index.htm>

印刷資料は、Cisco.com のサイト、および電話で、DOC-xxxxxx= 番号を使用して発注できます。電話番号は、「[Obtaining Documentation](#)」(P.Boilerplate 1) にリストされています。

- 『*Release Notes for the Catalyst 3550 Multilayer Switch*』(発注はできませんが、Cisco.com から入手できます)



(注)

スイッチの初期設定とソフトウェア アップグレードの要件および手順は変更される可能性があるため、スイッチまたはルータ ソフトウェアのリリース ノートにだけ記載されています。スイッチの設置、設定、またはアップグレードを行う前に、Cisco.com で提供されているリリース ノートで最新情報を確認してください。

スイッチについては、次のマニュアルを参照してください：

- 『*Catalyst 3550 Multilayer Switch Software Configuration Guide*』(Customer Order Number DOC-7816610=)
- 『*Catalyst 3550 Multilayer Switch Command Reference*』(Customer Order Number DOC-7816611=)
- 『*Catalyst 3550 Multilayer Switch System Message Guide*』(Customer Order Number DOC-7816681=)
- デバイス マネージャのオンライン ヘルプ (スイッチで利用可能)
- 『*Catalyst 3550 Multilayer Switch Hardware Installation Guide*』(発注はできませんが、Cisco.com から入手できます)
- 『*Catalyst 3550 Switch Getting Started Guide*』(Customer Order Number DOC-7816575=)
- 『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Catalyst 3550 Switch*』(Customer Order Number DOC-7816655=)

関連製品の詳細については、次の資料を参照してください。

- 『*Getting Started with Cisco Network Assistant*』(発注はできませんが、Cisco.com から入手できます)
- 『*Release Notes for Cisco Network Assistant*』(発注はできませんが、Cisco.com から入手できます)
- 『*Catalyst GigaStack Gigabit Interface Converter Hardware Installation Guide*』(Customer Order Number DOC-786460=)
- 『*CWDM Passive Optical System Installation Note*』(発注はできませんが、Cisco.com から入手できます)。
- 『*1000BASE-T Gigabit Interface Converter Installation Notes*』(発注はできませんが、Cisco.com から入手できます)。
- 『*Cisco Small Form-Factor Pluggable Modules Installation Notes*』(Customer Order Number DOC-7815160=)
- 『*Cisco CWDM GBIC and CWDM SFP Installation Note*』(発注はできませんが、Cisco.com から入手できます)

## マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『What's New in Cisco Product Documentation』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

## マニュアルに関するフィードバック

このマニュアルに関する技術的なフィードバック、または誤りや記載もれなどお気づきの点がございましたら、HTML ドキュメント内のフィードバック フォームよりご連絡ください。ご協力をよろしくお願いたします。

## シスコのテクニカル サポート

次の URL にアクセスして、シスコのテクニカル サポートを最大限に活用してください。

<http://www.cisco.com/en/US/support/index.html>

以下を含むさまざまな作業にこの Web サイトが役立ちます。

- テクニカル サポートを受ける
- ソフトウェアをダウンロードする
- セキュリティの脆弱性を報告する、またはシスコ製品のセキュリティ問題に対する支援を受ける
- ツールおよびリソースへアクセスする
  - Product Alert の受信登録
  - Field Notice の受信登録
  - Bug Toolkit を使用した既知の問題の検索
- Networking Professionals (NetPro) コミュニティで、技術関連のディスカッションに参加する
- トレーニング リソースへアクセスする
- TAC Case Collection ツールを使用して、ハードウェアや設定、パフォーマンスに関する一般的な問題をインタラクティブに特定および解決する

Japan テクニカル サポート Web サイトでは、Technical Support Web サイト (<http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html>) の、利用頻度の高いドキュメントを日本語で提供しています。

Japan テクニカル サポート Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/cisco/web/JP/support/index.html>

## Service Request ツールの使用

Service Request ツールには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

日本語版の Service Request ツールは次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac/sr/>

シスコの世界各国の連絡先一覧は、次の URL で参照できます。

<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml>

## その他の情報の入手方法

シスコの製品、サービス、テクノロジー、ネットワークング ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインで入手できます。

- シスコの E メール ニュースレターなどの配信申し込みについては、Cisco Subscription Center にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/offer/subscribe>

- 日本語の月刊 Email ニュースレター「Cisco Customer Bridge」については、下記にアクセスください。

[http://www.cisco.com/web/JP/news/cisco\\_news\\_letter/ccb/](http://www.cisco.com/web/JP/news/cisco_news_letter/ccb/)

- シスコ製品に関する変更やアップデートの情報を受信するには、Product Alert Tool にアクセスし、プロフィールを作成して情報の配信を希望する製品を選択してください。Product Alert Tool には、次の URL からアクセスできます。

<http://tools.cisco.com/Support/PAT/do/ViewMyProfiles.do?local=en>

- 『Cisco Product Quick Reference Guide』はリファレンス ツールで、パートナーを通じて販売されている多くのシスコ製品に関する製品概要、主な機能、製品番号、および簡単な技術仕様が記載されています。『Cisco Product Quick Reference Guide』を発注するには、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/guide>

- ネットワークの運用面の信頼性を向上させることのできる最新の専門的サービス、高度なサービス、リモート サービスに関する情報については、Cisco Services Web サイトを参照してください。Cisco Services Web サイトには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/services>

- Cisco Marketplace では、さまざまなシスコの書籍、参考資料、マニュアル、ロゴ入り商品を提供しています。Cisco Marketplace には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

- DVD に収録されたシスコの技術マニュアル (Cisco Product Documentation DVD) は、Product Documentation Store で発注できます。Product Documentation Store には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/docstore>

- Cisco Press では、ネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を発行しています。Cisco Press には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.ciscopress.com>

- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/ipj>

- 『What's New in Cisco Product Documentation』は、シスコ製品の最新マニュアルリリースに関する情報を提供するオンライン資料です。毎月更新されるこの資料は、製品カテゴリ別にまとめられているため、目的の製品マニュアルを見つけることができます。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

- シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスしてください。  
[http://www.cisco.com/public/countries\\_languages.shtml](http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml)